

伊賀市 事務事業評価シート

施設の管理・運営

事業名	196	防災関係経費	会計	01	一般会計
基本施策	15	自然災害等への十分な備えをする	款	02	総務費
担当部課名	青山支所総務振興課		項	01	総務管理費
作成者氏名	小澤 猛	連絡先	目	20	防災費
		0595-52-1114	細目	101	防災対策経費
			細々目	01	防災関係経費

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
	青山支所管内住民	災害時に正確な情報を確実に伝達することにより、迅速に避難行動が取れるようになる。また、平時における行政情報の放送により市民の満足度の向上と、安全・安心のまちづくりを進めます。
本年度事業内容	・防災行政無線(固定系・移動系)の保守管理 ・非常災害時備蓄食料及び防災資機材の補充	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設		

投入資源

	H17	H18(予算)	H19(予算)
①投入人員			
正規職員 (人)	0.3	0.3	0.3
人件費合計(A)	2,160	2,160	2,160
②支出内訳(千円)			
事業費(B)	5,247	4,098	4,098
委託料	3,186	2,852	2,852
その他	2,061	1,246	1,246
合計(A+B)	7,407	6,258	6,258
③財源内訳(千円)			
特定財源			
国県支出金			
受益者負担			
その他特財			
一般財源	7,407	6,258	6,258
上記①～③に関する特記事項			

事業実績

活動指標	単位	実績値			目標値		
		H17	H18	H19	H17	H18	H19
無線機の適正稼働率	%	100	100	100	100	100	100
備蓄食料等の在庫数	個	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300	3,300

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H17	H18(目標)	H19(目標)
無線機の適正稼働率	適正に稼働した回数/ 使用回数	%	100 目標 (100)	100	100
災害時に対する備蓄食料数	災害時、短期間の食料確保	個	3,300 目標 (3,300)	3,300	3,300

事業開始時からの状況変化及び事業の改善点等

合併により、非常時には本庁総合危機管理課から直接管内住民に情報伝達が可能になり、改善された点もあるが旧青山町で設置された施設であり、屋外子局及び戸別受信機が老朽化している。電波行政もアナログ波からデジタル波への切り替えが進められているため、市一体的な設備更新計画が求められている。

評価	必要性	4	全国の防災行政無線の整備率は、91.0%、三重県では98.5%であり、大規模災害等に対する備えとして、また、平常時の行政情報の伝達手段として非常に有効であり、日常から十分な機器の保守・管理が必要です。	総合評価 A
	有効性	4		
	達成度	4		
	効率性	4		